

兵庫県の将来人口・外国人の動き等について

図 1 2015-2050 の県内市町別人口変化率

西播磨・但馬を中心に2015年比で6割以下に減少。一部市町では4割を下回る

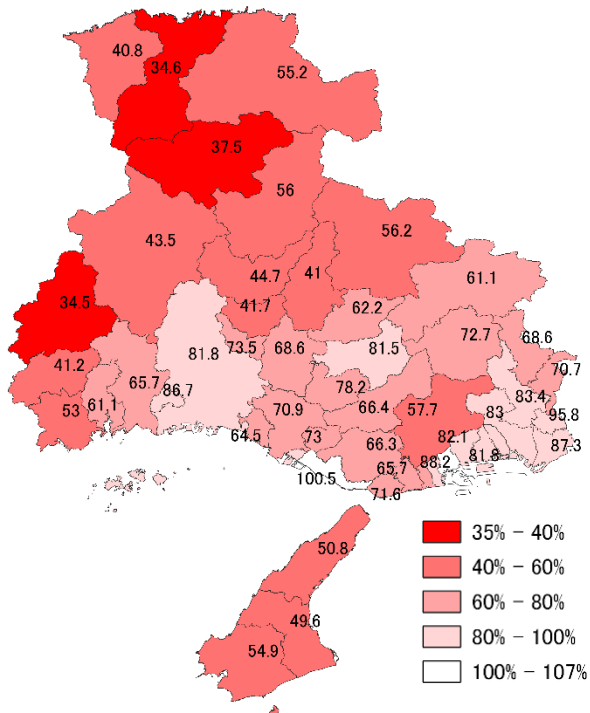


図 2 2050年の県内市町別75歳以上人口割合

22市町で3割を超え4割超も5市町に上る

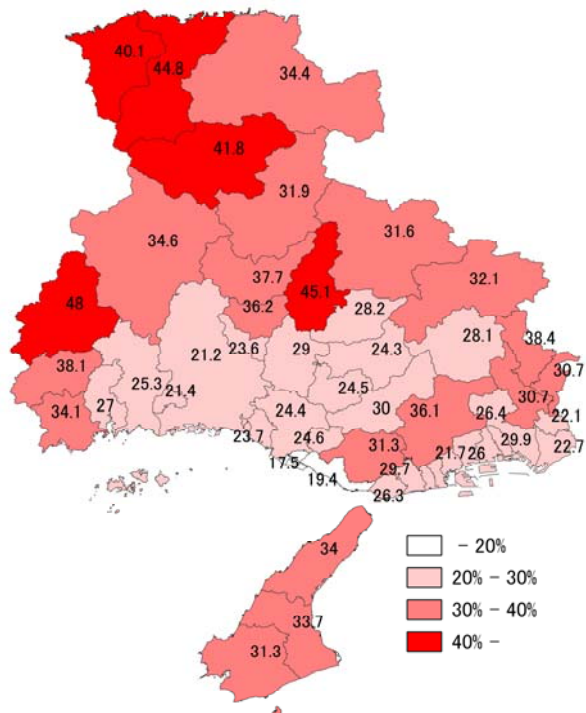


図 3 2050 の県内市町別年少人口割合

西播磨・但馬地域を中心に6%以下に減少

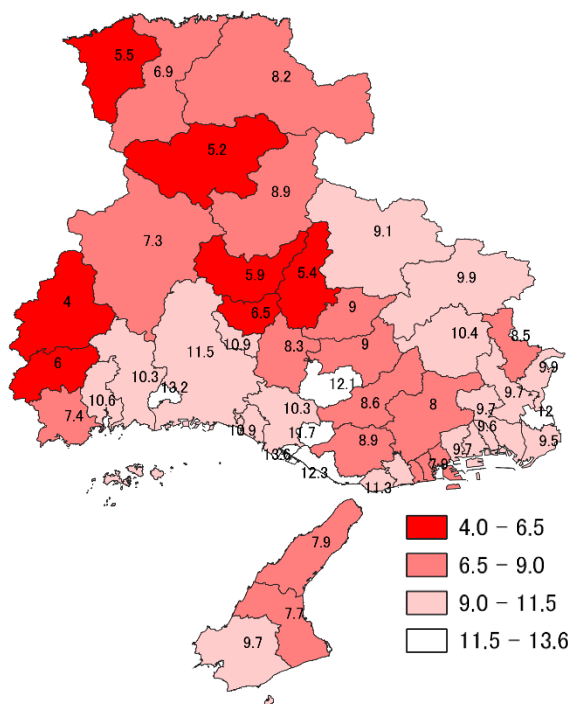


図 4 2050年の県内市町別生産年齢人口割合

西播磨・但馬地域を中心に3割程度に減少

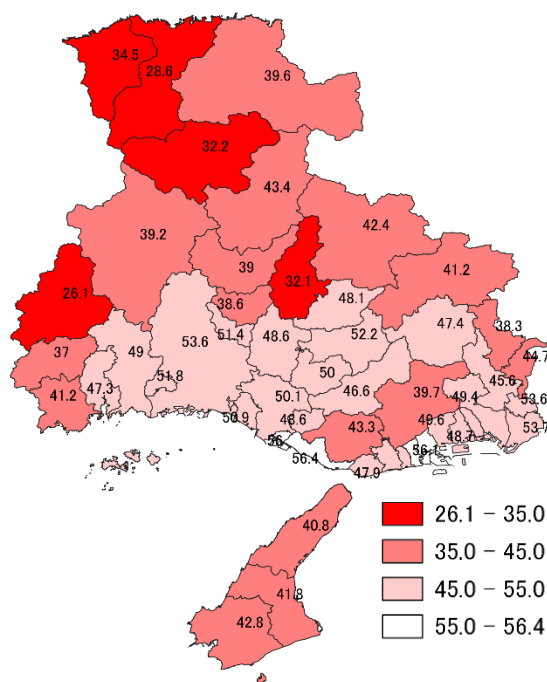


図5 2020年に無人化する区域(1kmメッシュ)

2015年からの5年間で県内68区域で無人化

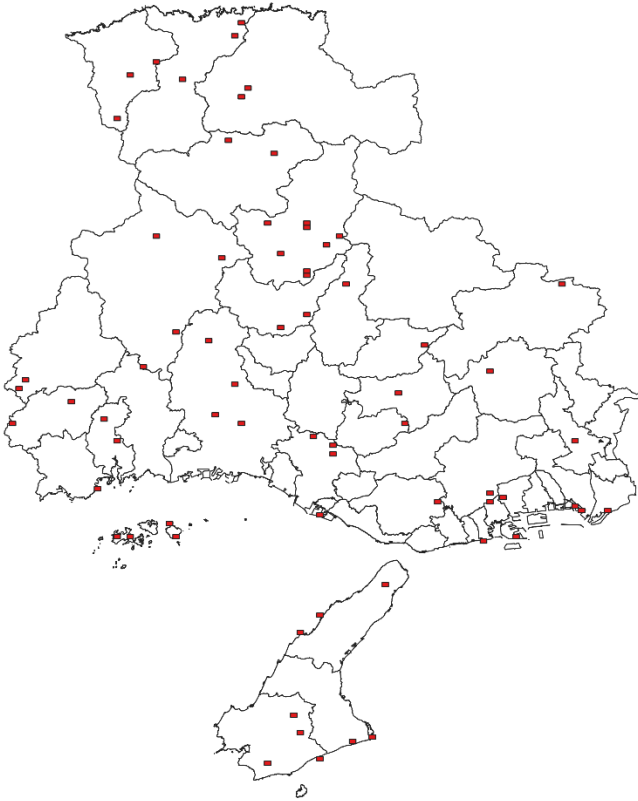


図6 2050年に無人化する区域(1kmメッシュ)

西播磨・但馬・北播磨地域を中心に522区域で無人化

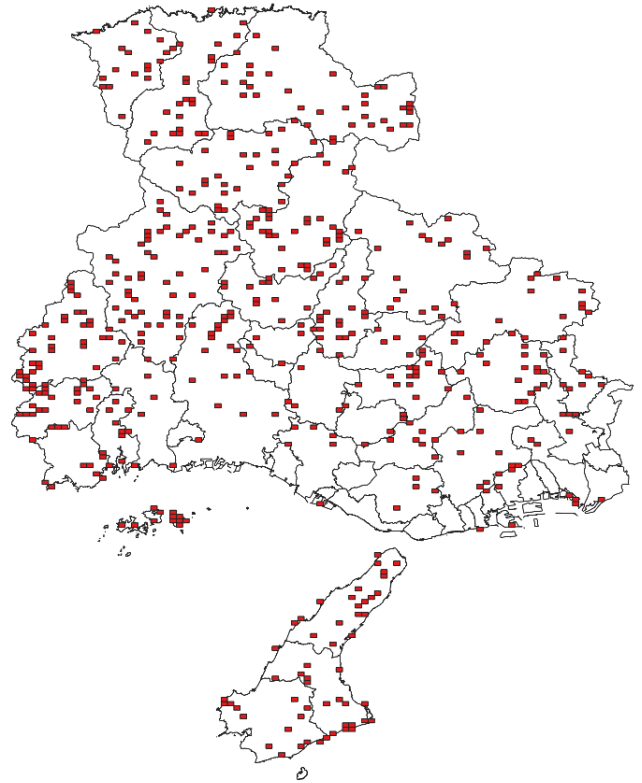


図7 2014-2019の外国人増加率

加東市が185%増、神河町が104%増など、北播磨、丹波、淡路の増加が顕著

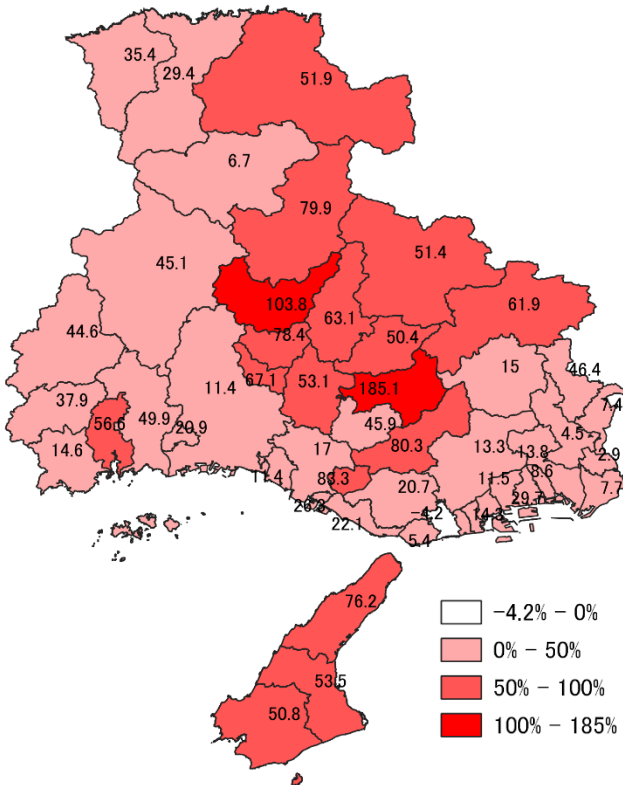


図8 2018.6-2019.6の外国人増加数

尼崎市・姫路市・西宮市が300人以上の増加。そのほか、東播磨、北播磨で増加が顕著

